

小児科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の 患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

【研究課題名】 若年性皮膚筋炎における筋炎特異抗体、肺病理および胸部 CT 所見の検討

【研究機関名・長の氏名】 北海道大学病院 寶金 清博

【研究責任者名・所属】 有賀 正 （小児科・教授）

【研究の目的】

- ①急激に進行する間質性肺炎を早期に診断するための症状や検査所見を見つける。
- ②間質性肺炎の病理組織を検討し病気の成り立ちを解明することにより治療法の発見につなげる。
- ③我が国の若年性皮膚筋炎患者さんにおける筋炎特異抗体と臨床的特徴の関連をあきらかにする。ことを目的としています。

【研究の方法】

○対象となる患者さん

2005 年 1 月 1 日から 2016 年 6 月 30 日に若年性皮膚筋炎と診断された患者さん

○利用するカルテ情報・検体

カルテ情報：性別、年齢、生年月、診断名、発症年齢、診断時年齢、転帰、診断に関する所見、使用薬剤の情報を収集します。

○保存検体を用いて、未検査の筋炎特異抗体（抗 MDA5 抗体、抗 TIF1 γ 抗体、抗 NXP2 抗体、抗 Mi-2 抗体、抗 ARS 抗体）を測定します。

○胸部 CT、胸部エックス線所見の情報を収集します。

○肺病理所見の情報を収集します。

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

* 上記の研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院小児科 担当医師 竹崎 俊一郎

電話 011-706-5954 FAX 011-706-7898